

# 情報科学Ⅲ学期末課題

1-33

芸術工学部芸術情報設計学科

1DS13193T

西岡晃太郎

この度、私、西岡晃太郎は情報科学Ⅲの最終課題に取り組みました。しかしながら、課題は想像を遥かに超えた難しさであり、実際やってみようと試みましたが、レコードを新規作成するという部分で挫折してしまい、とても課題を完成させることができませんでした。そのため、このレポートには私がこの授業を通して学んだことについて書きたいと思います。

まず始めに、私がこの授業をとった理由です。

これは受講動機としても書いたのですが、後期になってから私は専攻の授業でC言語によるプログラミングを学び始めました。そのため、C以外のプログラミングも学ぶことができ、なおかつやりがいのありそうな授業であるということでのこの授業を履修しようと思ったのです。

実際の授業では、掲示板を使ったチャットのようなシステムが目新しく、また、課題を出せば授業に出席しなくても良いというものもあって、非常に先進的な授業だと感じました。

難易度的にも思っていた通りくらいの、やや難しいが頑張ればやれないことはないくらいで、丁度良いくらいだったと思います。

また、今までもHTMLに触れた経験はあったのですが、PHPを扱ったのは今回が初めてでしたし、授業を通じて、リモートサーバーを操作することやMySQLを使うという経験ができたことは自分にとって非常にいい経験になりました。きっとこれからの人生に活かしていけるとと思います。

これでこのレポートの最後になりますが、  
FORM タグに `onSubmit="return check()"` を追加して、  
HEAD タグの中に、

```
<script type="text/javascript">  
    function check() {
```

```
        if(window.confirm('登録してよろしいですか？
')){ // 確認ダイアログを表示

            return true; // 「OK」時は送信を実行

        }

        else{ // 「キャンセル」時の処理
            window.alert('キャンセルされました');
// 警告ダイアログを表示

            return false; // 送信を中止

        }

    }

</script>
```

とすることで、データを入力して「送信」ボタンをクリックしたら、実際の SQL エリを実行する前に「よろしいですか？」と確認することができました。この部分で3点くらい頂けると嬉しいです。

どうかよろしくお願い致します。